



環境の森センター・きづがわ建設に向けて

～ “環境の森センター・きづがわ”は、皆さんの日常生活に欠くことのできない施設です～

市では、新たなごみ焼却施設となる“環境の森センター・きづがわ”（鹿背山地内）の平成30年9月末の完成に向けて、取り組んでいます。現在、市の可燃ごみは、精華町にある打越台環境センターで焼却処理していますが、処理容量が不足しているため一部を民間に委託しています。また、施設の

老朽化が著しく、緊急停止も懸念するところです。

このため、安定したごみ処理体制の確保には、新たな施設の建設が不可欠となっており、“環境の森センター・きづがわ”の早期完成を目指し建設を進めています。

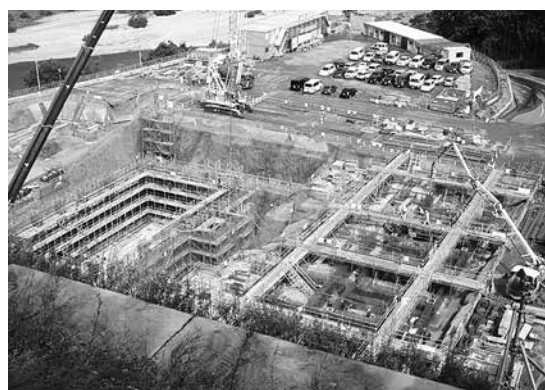
今月号では、10月の建設工事の様子をお伝えします。

ごみピット部分の側壁部分のコンクリート打設と炉室・機械室の基礎工事を実施しました。

9月末にごみピットの基礎・耐圧盤部分のコンクリート打設が終了しました。10月は、ごみピットの側壁部分の半分の高さまでコンクリート打設をおこないました。ごみピットのコンクリート打設は、来年2月頃まで、数回に分けておこなう予定です。

また、ごみピット部分の工事と並行して、他の工区の工事も進めています。10月は、主に炉室・機械室の基礎部分の鉄筋の配筋・型枠工事をおこない、コンクリートを打設しました。

コンクリートの打設日には、コンクリートミキサー車の通行により、道路沿道の皆さんにご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



【ごみピット側壁の配筋工事の様子】



【ごみピット コンクリート打設の様子】



【炉室・機械室 配筋工事の様子】



【炉室・機械室 コンクリート打設の様子】



“環境の森センター・きづがわ”の早期稼働に向けて、地元の皆さんをはじめ市民の皆さん、一人ひとりのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。